

第 77 回 国民体育大会アーティスティックスイミング競技 東京都代表選考会

追 加 要 項

1 選考会について

- (1) 本選考会は、「(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則」および本選考会「選考規定」に則り実施する。
- (2) 「選考課題Ⅰ」の出場順は、5月13日(金)までにクラブへメールにて配信する。
「選考課題Ⅱ」の出場順抽選は、当日の監督者会議で行う。
- (3) 棄権をする選手がいる場合は、監督者会議で申し出ること。
- (4) 「選考課題Ⅰ」「選考課題Ⅱ」とともにプレスイマーを1名おく。
- (5) 選手は黒水着と白キャップ着用で演技を行うこと。髪上げ、ハットの使用、メイクアップを禁止する。
- (6) 本選考会は無観客で実施する。親族および一般観覧者の入館はできない。
- (7) 館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。

2 監督者会議について

- (1) 「国士舘メイプルセンチュリーホール プール入口」にて8:30より実施する。
- (2) プール使用負担金として、当日出場する選手1名につき2,000円を徴収する。所属団体ごとにまとめて監督者会議で提出すること。

3 健康管理表兼参加同意書について

- (1) 「健康管理表兼参加同意書」(様式 A-05)は、各所属団体にてホームページよりダウンロードして出場選手および引率者に配布すること。(必ず指定の様式をダウンロードし、A4サイズでプリントする)同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (2) 健康管理表兼参加同意書は、選手、引率者問わず全ての入館者において提出を必須とする。入館受付時に提出すること。

4 登録団体用健康確認票(兼誓約書)について

- (1) 「登録団体用健康確認票(兼誓約書)」(様式 T-03)は、各所属団体にてホームページよりダウンロードし、A4サイズでプリントの上、必要事項を記入すること。
- (2) 引率責任者が入館受付時に提出すること。

5 ADカードについて

- (1) ADカードは各所属団体にてホームページよりダウンロードして団体承認印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。(A4サイズでプリントして4分割する。)
- (2) 選手ADは選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手2名につき1枚追加できる。
- (4) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の親族や一般観覧者などへの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用する)
- (8) 選考会当日の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) 退館時にADカードを退館受付に提出すること。
- (10) ADカードは所属団体の責任において規定に則り発行すること。

6 入退館について

- (1) 入退館場所は「国士舘メイプルセンチュリーホール プール入口」とする。
- (2) 入館を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (3) 入館の手順は以下のとおりとする。
 - ①ADカードチェック
 - ②検温
 - ・検温器で計測する。
 - ・37.5℃以上を計測した場合は、救護担当の指示に従うこと。
 - ③健康管理表兼参加同意書提出
 - ・記入漏れがないか事前に確認すること。
 - ・健康管理表兼参加同意書は、あらかじめ手元に用意しておくこと。
 - ④入館許可スタンプ
 - ・ADカードに許可スタンプを押印する。入館の際、ADカードはケースから取り出しておくこと。
 - ⑤「登録団体用健康確認票（兼誓約書）」提出
 - ・引率責任者は「登録団体用健康確認票（兼誓約書）」を受付に提出すること。
- (4) 入館手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入館を許可しない場合がある。
- (5) 選手、引率者は選考会終了後、直ちに退館すること。
- (6) 退館時にADカードを受付に提出すること。

7 控え場所について

- (1) 控え場所は更衣室寄りのプールサイドとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 敷物類は兼用せず、各自で持参すること。
- (3) マスクを着用すること。

8 更衣室について

- (1) クラブごとにどの更衣室を使用するかについては、当日発表する。確認の上、入室すること。
- (2) 更衣室を利用する時はマスクを着用すること。荷物はロッカーに入れること。

9 練習について

- (1) 「競技日程」に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、係員の指示に従うこと。
- (2) 練習中の荷物は、クラブごとにまとめてプールサイドの控え場所に置いておくこと。
荷物やマスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を大きく書いた袋に入れて保管する。
- (3) 監督・コーチによる大声を出しての指導は禁止する。
- (4) コーチはマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガードゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。
- (5) ランドリルは、マスク着用の上、声を出さずに距離を取って行うこと。

10 「選考課題Ⅰ」招集、動線について（別紙「会場図」参照）

- (1) 選手が招集所に集合する際はマスク、ADカードははずしてコーチに預けること。マスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋に入れて保管する。
- (2) 招集所では他の選手と十分な間隔をとって待機すること。私語は禁止する。
- (3) コーチは練習エリア側にいて、競技エリア側には立ち入らないこと。

11 「選考課題Ⅱ」招集、動線について（別紙「会場図」参照）

- (1) 自分の出場順の前の選手がスタートしたら、招集所に集合すること。
- (2) 招集所に集合する際はマスク、ADカードを着用し、直前にはずしてコーチに預けること。マスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋に入れて保管する。
- (3) 招集所では私語は禁止する。

- (4) コーチは1名招集所に帯同可とするが、声を出しての指導は禁止する。
- (5) 演技中は、コーチ1名は招集場所近くに控えておくこと。選手の演技後は速やかにマスクを渡すこと。

12 会場内での飲食について

- (1) 会場内では、感染症予防の観点から原則食事を禁止する。
- (2) プールサイドにはペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

13 選考会参加にあたっての同意事項について

- (1) 「感染予防ガイドライン水泳大会[アーティスティックスイミング競技]」および「競技会参加時の新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する注意事項および誓約事項」を熟読の上、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退館処分とする。
- (3) 選考会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。
- (4) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (5) 選考会後7日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (6) 選考会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (7) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報提供される場合がある。
- (8) 悪天候・自然災害または感染症流行により判定会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (9) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を順守すること。

14 その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (2) プールサイドは選手は裸足、引率者は室内履きに限り使用を認める。
土足を入れる袋を各自で用意すること。
- (3) 貴重品は所属団体の責任において管理すること。
- (4) 事故、怪我などのないよう、所属団体において十分注意すること。
- (5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (6) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。

15 選考会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会	03-5422-6147（平日 10 時～17 時）
選考会当日の連絡先	090-8417-6458